

## 教区代表者会議への司教諮問事項、アンケートと答申案（提言案）との関係表

総合テーマ：「ともに喜びをもって福音を伝える教会」を目指して

- 会議の目的
- ①教区のあゆみ（2010年の教区代表者会議から現在まで）を振り返る
  - ②「教区創立100周年（2023年）」の迎え方・祝い方を考える
  - ③「教区創立100周年（2023年）」後の教区の目標と優先課題を考える

司教諮問	アンケート	答申案（提言案）
1. 「教区創立100周年（2023年）」を迎えるための準備そのものが、100周年をふさわしく祝うこと、また、その後の新たな歩みへとつながっていくために、どうしたらいいかを検討してほしい。 ・「社会へのチャレンジ」の3年間を、新しい歩みにつなげる。 ・教区代表者会議は、そのための重要なプロセスである。	2. 「教区創立100周年（2023年）」の迎え方・祝い方を考える [1] 「社会へのチャレンジ」について [2] 「教区創立100周年」のあり方について ①記念ミサをおこなう日 ②関連行事について	1. 教区創立100周年の迎え方・祝い方
2. 過去の教区代表者会議を受けて、教区はこれまでどのような対応や取り組みをしてきたかを振り返り、評価してほしい。	1. 教区のあゆみを振り返る [1] 2005年・2010年教区代表者会議を受けて… ①「平和」・「きょうどう」・「養成」の三本柱 ②「平和推進」の実践 ③「きょうどう推進」の実践 ④「養成推進」の実践 ⑤「多文化共生推進」の実践 [2] 四つの優先課題と宣教司牧テーマについて ⑥優先課題（青少年育成・召命促進・教区カテキズム・列聖運動） ⑦教区の宣教司牧テーマ（家庭・教会・社会へのチャレンジ） ⑧ ①・⑥・⑦の目標や課題などの固有性や関連性について [3] 宣教司牧テーマに応える具体的な実践・取り組みの評価	2. これまでの教区のあゆみの評価
3. 教区のこれまで対応や取り組みにおいて、継続すべき点、または修正すべき点、そして、直面している現状のために、教区として新たに取り組むべき課題は何かを識別してほしい。		3. 継続すべき点・修正すべき点・新たな課題
4. 「ともに喜びをもって福音を伝える教会」を目指す、新たな教区の宣教司牧のテーマや優先課題を絞り、簡潔な標語にしてほしい。	3. 教区創立100周年後の新たな教区の目標と優先課題を考える [1] 新たな教区の宣教司牧のテーマ（3年ごと）と優先課題 [2] 教会の機構・組織のあり方 [3] 教会の使命を遂行する行事や活動のあり方・工夫 ・信徒の立場から ・司牧者の立場から	4. 新たな教区の宣教司牧のテーマと優先課題
5. 今後、教区として取り組む優先課題を整理して、それを推進する機構や組織、また行事や活動のあり方・工夫を提案してほしい。 今後も、教区代表者会議を7年ごとに開催していきたい。		5. 実現していくための具体的な取り組み
備考 ①代表者会議の提案を具体的な提言としてまとめてほしい。 ②代表者会議の提言を吟味し「司教勧告」をまとめ公示したい。		備考 ①上記の項目にしたがい、提言をまとめる。 ②「司教勧告」をパンフレットとして公布する。